

(別紙4(2))

事業所名 グループホームひかり千葉船橋

## 目標達成計画

作成日: 平成 25 年 11 月 22 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	○運営推進会議を活かした取り組み	①運営推進会議の定期的・継続的な開催 ②地域へ情報発信できる環境作り	①年間予定表の作成 ②地域の方々の参加が増えるようにしていきます。 ③開催＝ホームから情報発信となる事を念頭におき、開催します。	2ヶ月
2	33	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	①終末期に向けた方針を考える。	①重度化・終末期の外部研修受講の機会を設けることと、ホーム内でも研修を行います。 ②情報・教育・方針を共有し、全スタッフが適切な対応ができるようにします。	6ヶ月
3	35	○災害対策	①定期訓練以外にも訓練・研修を行なう。 ②備蓄量の見直しを行なう。	①消防計画の訓練時期に限らず、定期的に災害対策の訓練・研修を行います。 ③備蓄については、増量できるように検討して参ります。	6ヶ月
4	2	○事業所と地域との付き合い	①地域の介護相談窓口になる。	①定期的な介護に関する勉強会・説明会を企画し、地域の方々の拠りどころとなるように努めます。	12ヶ月
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。